



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社

コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 西村 武

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,677	4.1	44	△48.4	40	△48.8	32	△51.5
26年3月期第2四半期	1,611	△0.1	85	16.7	78	21.6	67	15.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	2.22	—
26年3月期第2四半期	4.58	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第2四半期	3,326		1,016		30.6	69.54
26年3月期	3,498		970		27.7	66.35

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 1,016百万円 26年3月期 970百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,209	△0.6	96	7.1	75	1.4	62	7.3	4.30

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	14,672,333 株	26年3月期	14,672,333 株
27年3月期2Q	47,311 株	26年3月期	46,304 株
27年3月期2Q	14,625,531 株	26年3月期2Q	14,628,153 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和策などの経済政策により、円安や株価の上昇など緩やかな景気回復基調にあると見られました。しかしながら、原油価格の上昇、輸入原材料の価格上昇等や新興国の景気減速など海外経済に対する不安感もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況下において当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,677百万円（前年同四半期比4.1%増）となり、営業利益44百万円（前年同四半期比48.4%減）、経常利益40百万円（前年同四半期比48.8%減）、四半期純利益32百万円（前年同四半期比51.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①チェーン事業

国内では、工作機械業界や食品業界向けが好調に推移しましたが、農機具業界や繊維機械業界、搬送機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、北米や欧州向けが大きく増加しました。しかしながら、海外向けの仕入販売の増加や収益性の薄い製品の販売増加等により、売上構成が変動しました。これらの結果、売上高は1,539百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益は105百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

## ②金属射出成形事業

モデルチェンジにより自動車用部品の売上が大きく減少しました。その結果、売上高は118百万円（前年同四半期比31.0%減）、営業利益は18百万円（前年同四半期比48.7%減）となりました。

## ③その他事業

その他事業の売上高は20百万円（前年同四半期は20百万円）、営業利益は15百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,326百万円で、前事業年度末に比べて171百万円減少しました。これは、前事業年度末と比べ、現金及び預金が133百万円、たな卸資産が10百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,212百万円と160百万円減少したこと、また、投資有価証券が15百万円増加し、有形固定資産が22百万円減少したこと等により、固定資産が1,113百万円と11百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,309百万円で、前事業年度末と比べ218百万円減少しました。これは、前事業年度末に比べ短期借入金が59百万円、未払金（流動負債その他）が53百万円減少したことを主要因として流動負債が1,468百万円と124百万円減少したこと、また社債が17百万円、長期借入金が76百万円減少したこと等により、固定負債が841百万円と93百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,016百万円で、前事業年度末と比べ46百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益32百万円の計上とその他有価証券評価差額金の増加14百万円によるものです。

これらの結果、自己資本比率は30.6%になりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期累計期間及び平成27年3月期通期の業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	473,961	340,273
受取手形	688,671	678,874
売掛金	461,471	467,173
有価証券	5,466	5,467
商品及び製品	201,803	198,101
仕掛品	309,991	298,980
原材料及び貯蔵品	201,684	205,954
その他	32,105	20,298
貸倒引当金	△2,120	△2,170
流動資産合計	2,373,035	2,212,953
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	205,204	198,380
機械及び装置（純額）	248,223	249,103
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	82,151	67,330
その他（純額）	29,560	27,628
有形固定資産合計	808,026	785,330
無形固定資産	36,269	32,530
投資その他の資産		
投資有価証券	159,931	175,748
その他	122,042	120,892
貸倒引当金	△790	△800
投資その他の資産合計	281,183	295,840
固定資産合計	1,125,480	1,113,701
資産合計	3,498,516	3,326,655

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	505,728	494,948
買掛金	166,985	160,960
短期借入金	680,644	621,644
未払法人税等	12,096	10,456
賞与引当金	24,695	30,112
その他	202,748	149,910
流動負債合計	1,592,899	1,468,032
固定負債		
社債	134,200	116,900
長期借入金	517,288	440,866
退職給付引当金	207,312	209,362
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	37,732	35,893
固定負債合計	935,153	841,642
負債合計	2,528,052	2,309,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△285,086	△252,576
自己株式	△4,815	△4,951
株主資本合計	945,278	977,651
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,185	39,328
評価・換算差額等合計	25,185	39,328
純資産合計	970,463	1,016,980
負債純資産合計	3,498,516	3,326,655

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,611,642	1,677,980
売上原価	1,290,612	1,389,524
売上総利益	321,029	288,456
販売費及び一般管理費	235,224	244,218
営業利益	85,805	44,238
営業外収益		
受取利息	70	86
受取配当金	2,267	2,495
保険解約返戻金	4,175	4,352
その他	4,466	3,117
営業外収益合計	10,980	10,052
営業外費用		
支払利息	13,704	10,243
その他	4,333	3,758
営業外費用合計	18,038	14,001
経常利益	78,746	40,288
特別損失		
固定資産廃棄損	680	33
固定資産売却損	73	-
特別損失合計	753	33
税引前四半期純利益	77,993	40,255
法人税、住民税及び事業税	10,925	7,745
法人税等合計	10,925	7,745
四半期純利益	67,068	32,510



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	77,993	40,255
減価償却費	51,694	50,722
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	120	60
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,276	5,416
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,429	2,050
受取利息及び受取配当金	△2,337	△2,581
支払利息	13,704	10,243
為替差損益 (△は益)	△12	64
固定資産廃棄損	680	33
有形固定資産売却損益 (△は益)	73	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△69,356	4,095
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,137	10,442
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,720	△16,805
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,078	20,103
長期前払費用の増減額 (△は増加)	586	586
その他	△14,761	1,375
小計	89,426	126,062
利息及び配当金の受取額	2,337	2,581
利息の支払額	△14,467	△10,119
法人税等の支払額	△9,554	△9,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,742	109,108
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△27,419	△91,636
有形固定資産の売却による収入	30	-
無形固定資産の取得による支出	△1,899	-
投資有価証券の取得による支出	△781	△783
貸付けによる支出	△4,350	△1,600
貸付金の回収による収入	1,317	2,317
定期預金の預入による支出	△80,000	△80,000
定期預金の払戻による収入	80,000	80,000
その他	3,027	4,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,074	△87,142
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△24,000	△24,000
長期借入金の返済による支出	△103,700	△111,422
社債の償還による支出	△28,300	△17,300
自己株式の取得による支出	△24	△136
割賦債務の返済による支出	△1,409	△2,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157,433	△155,589
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△119,754	△133,687
現金及び現金同等物の期首残高	359,863	303,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	240,108	170,273

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,420,201	171,202	1,591,403	20,238	1,611,642	—	1,611,642
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,420,201	171,202	1,591,403	20,238	1,611,642	—	1,611,642
セグメント利益	121,966	36,541	158,507	15,114	173,621	△87,816	85,805

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,539,609	118,132	1,657,742	20,238	1,677,980	—	1,677,980
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,539,609	118,132	1,657,742	20,238	1,677,980	—	1,677,980
セグメント利益	105,677	18,754	124,431	15,302	139,733	△95,495	44,238

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。